

令和7年度 福井市行政改革推進委員会



第2回 持続可能な財政運営専門部会

日時：令和8年3月24日（火）10時00分～
場所：市役所本館8階（第1委員会室）

会議次第

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 令和8年度福井市当初予算について 資料 1
 - (2) 財政指標の推移 資料 2
 - (3) 福井市財政計画（8年度）取組状況一覧 資料 3 - 1
 - (4) 福井市施設マネジメントアクションプランの進捗状況 資料 3 - 2
- 3 閉 会

不死鳥のねがい

福井市市民憲章

わたくしたちは
不死鳥福井の市民であることに
誇りと責任を感じ
郷土の繁栄と幸福をきずくため
力をあわせ 不屈の気概をもって
このねがいをつらぬきましょう



実践目標期間（2024年4月～2029年3月）

- 1 すすんで 親切をつくし**
愛情ゆたかなまちを つくりましょう

声かけと 笑顔でうまれる 地域の輪

- 2 すすんで 健康にこころがけ**
明朗で活気あるまちを つくりましょう

スポーツで 心も体も さわやかに

- 3 すすんで くふうをこらし**
清潔で美しいまちを つくりましょう

まちの美化 広がる緑と豊かな心

- 4 すすんで きまりを守り**
安全で住みよいまちを つくりましょう

防犯防災 日々の声かけ 心がけ

- 5 すすんで 教育を重んじ**
清新な文化のまちを つくりましょう

伝えよう 私が知ってる 福いいネ！


(1964年6月28日制定)

不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会

議事

(1) 令和8年度福井市当初予算について

資料1



令和8年度 福井市当初予算案

未来へ加速するふくい予算

～責任ある持続と、果敢な挑戦～

01

ずっと

ふくいは**楽しい**!



- まちなかのにぎわい・交流
- シビックプライドの醸成
- 北陸新幹線開業効果の持続化

02

やっぱり

ふくいは**安心**!



- 子育て環境
- 高齢者、防災・防犯
- 公共交通

03

もっと

ふくいは**元気**!



- 農林水産業、商工業
- 福井の魅力発信
- 移住・定住・UIターン

01

ずっと

ふくいは楽しい!



「福井まちなかキャンパス」R9.4開設予定！「福井ならではの」の楽しいまちづくりを推進

まちなかFes.支援事業

〈主要事業14〉

31,000千円

- にぎわい創出や消費拡大、県外誘客を図るため、ダンスイベントや音楽フェスを支援する
- ダンス普及のため、中学生対象ダンス体験も実施



学生どまんなかプロジェクト

新規

〈主要事業11〉

56,182千円

- 楽しさあふれる県都を目指した官民連携の取組
- 学生活動を支援する専門人材(地域おこし協力隊)配置
- 地域共生型学生シェアハウスの整備を支援



《イメージ》

地元スポーツチームの応援や参加型プロモーションを通じシビックプライドの醸成を図る

地元スポーツチーム^{かける}×応援機運醸成事業

新規

〈主要事業106〉

2,700千円

- ▶ 地元スポーツチームに対する市民の応援機運の醸成
- ▶ 共催イベントや市民の無料招待企画、小中学生対象のスポーツ体験教室などを開催



ふくいプロモーション事業

〈主要事業84〉

8,452千円

- ▶ 発信力ある民間企業とのアウトタープロモーション展開
- ▶ 市民が思ういいところ＝「福いいネ！」な情報を市公式SNSを活用した市民参加型で積極的に発信



北陸新幹線開業効果持続、中部縦貫自動車道県内全線開通を見据えたハード整備支援

市街地再開発事業等支援事業

〈主要事業7〉

1,218,286千円

- さらなる交流人口の増加やまちなかのにぎわい創出
- 福井駅前南通り地区の市街地再開発事業を支援



アリーナ整備支援事業

新規

〈主要事業15〉

286,359千円

- 国の交付金を活用したアリーナ整備費の支援
- 埋蔵文化財発掘調査や既存建築物解体など



02



やっぱり

ふくいは安心!

「こどもまんなか社会」の実現に向け、こどもの健やかな成長をしっかりとサポート

小学校給食完全無償化事業


新規

〈主要事業102〉

736,552千円



食

- 保護者の負担軽減のため、給食費完全無償化
- 食材価格の高騰分を市が独自に支援
-  中学校給食材料費高騰対策事業も実施

保育園主食提供推進事業

新規

〈主要事業45〉

78,963千円

- 保育園・認定こども園で温かいご飯を提供(3歳児以上)
- ご飯提供のために必要な空調など施設整備や備品等購入補助など

母子免疫ワクチン定期接種事業(RSウイルス感染症)

新規

〈主要事業41〉

48,719千円



健康

- 重症化しやすい乳幼児の急性呼吸器感染症(RSウイルス感染症)の予防
- 令和8年4月1日から妊婦を対象に実施

5歳児健康診査事業

新規

〈主要事業48〉

2,237千円

- 5歳児は言語の理解や社会性が高まる時期
- 健康診査により成長発達や生活習慣を確認し、安心して就学を迎えられるようサポート

「生命を守る！」高齢者に寄り添いながら、防災・防犯をしっかりとサポート



高齢者

住まいの暑さ対策支援事業

新規

〈主要事業50〉

4,000千円

- 高齢者の熱中症による健康被害を防ぐ
- 家庭用エアコン購入・設置費用に対し、最大5万円補助（高齢者の非課税世帯対象）

住まいの防犯対策等支援事業

〈主要事業51〉

3,600千円

- ひとり暮らし等高齢者世帯の犯罪被害を防ぐ
- 録画インターホンや防犯カメラなど防犯対策に要した費用に対し、最大2万円補助



防災

避難所空調設備整備事業

〈主要事業58〉

787,105千円

- 高齢者も安心して過ごせる避難所環境の早期実現を目指し、引き続き取り組む（10校分）
- LPガス空調設備の整備（停電時使用可能）

木造住宅耐震化促進事業

拡充

〈主要事業23〉

68,965千円

- 耐震診断補助・耐震改修補助の継続
- 除却工事補助を新たに創設

人口減少・運転手不足など様々な課題に対応し、持続可能な公共交通のあり方を検討

ハピラインふくい新駅関連整備事業

新規

〈主要事業1〉

238,164千円

- 新駅（近町踏切付近・高木町）の整備支援
- 駅前広場や高木灯明寺線等周辺道路の整備



未来へつなげるバス路線最適化実証事業

〈主要事業5〉

20,667千円

- 運転手不足など路線バスの減便や廃止が進む
- 路線の統廃合やオンデマンド交通導入など、持続可能な交通ネットワーク再編を目指す

ふくい自動運転導入プロジェクト

新規

〈主要事業6〉

82,000千円

- 自動運転技術を活用した新たな交通サービス導入を目指し、実証運行を視野に環境を整備

03

もっと

ふくいは元氣!



時勢を敏感に捉え、スピード感のある支援により、福井の産業をサポート



農業

地域農業みらい応援事業

新規

〈主要事業68〉

5,000千円

- スマート農機普及のための市独自の補助制度
- ドローン操縦者育成や機器購入などを支援
- 対象は兼業農家を含む中小規模農家



有害鳥獣対策事業

拡充

〈主要事業73〉

42,603千円

- 農作物被害の軽減に向けた防除と捕獲の強化
- 捕獲した有害獣の減容化施設の整備に着手
- 小中学校などへのクマ対策物品の配付



商業

まちなか成長支援事業

〈主要事業13〉

48,000千円

- まちなか限定プレミアム付きお買物券発行等
中心市街地店舗の共同販促事業に関する支援

まんぱく券第3弾 (福井米購入応援事業)

〈主要事業72〉

275,000千円

ふくいプレミアム商品券 (物価高騰対応事業)

新規

〈主要事業79〉

300,000千円



福井の魅力(食・歴史)をもっと全国に発信 ~大河ドラマ「豊臣兄弟!」を活用して~

「連携中枢都市圏(嶺北)^{クロス}×東京」プラットフォーム事業

新規

〈主要事業78〉

26,000千円

- 連携中枢都市圏＝嶺北11市町が連携し、圏域内特産物などを東京に売り込む
- 各首長トップセールスやPR販売などを実施



大河ドラマ「豊臣兄弟!」関連誘客事業

新規

〈主要事業89〉

7,430千円

- 話題性ある大河ドラマ「豊臣兄弟!」を活用、本市の歴史の魅力を市内外にPR
- 福井ゆかりの登場人物関連イベント等実施

ふくいまちなか体験促進事業

新規

〈主要事業91〉

4,200千円

- まちなかで福井の多彩な魅力が体感できる体験プログラムの創出と運営体制の構築



民間人材や企業、学生のアイデアを活かした移住・定住・UIターンの取組を強化

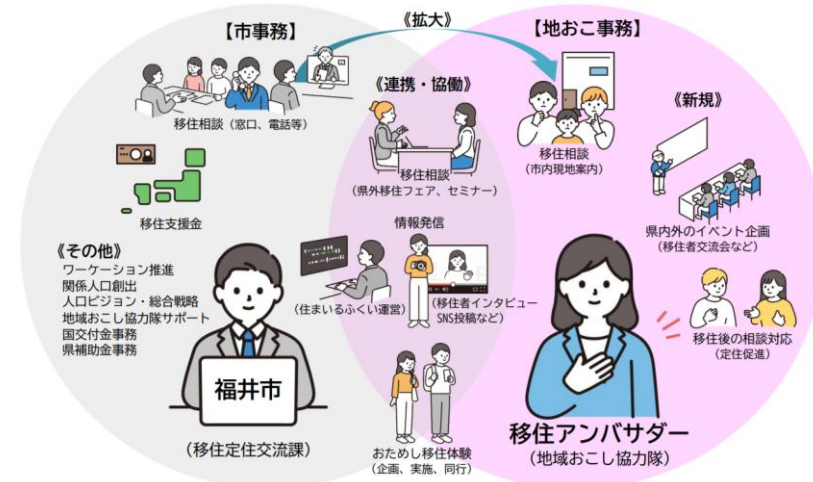
ふくい移住アンバサダー事業

新規

〈主要事業30〉

4,500千円

- 「移住アンバサダー」（地域おこし協力隊）を任用
- 移住相談者に対し、検討段階から移住後のフォローまで、一貫したサポートを行う



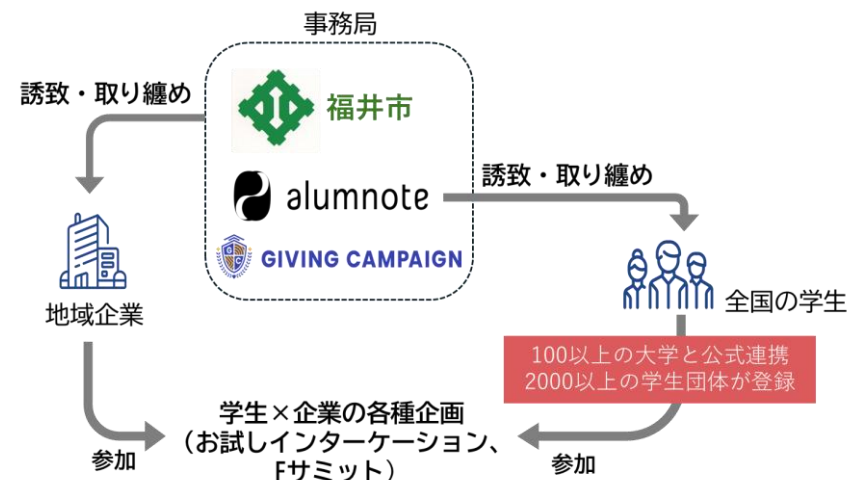
学生×企業リンクプロジェクト

新規

〈主要事業80〉

9,340千円

- 県内初の「逆プロポ」制度を活用した事業
- 企業と学生を結び付け、UIターンを促進する仕組みづくりに取り組む



若手職員の熱意をカタチに

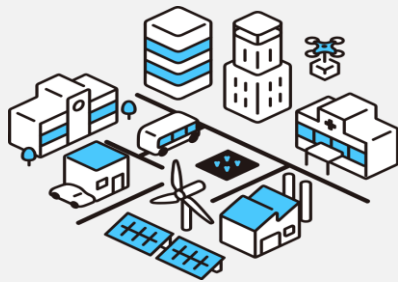
チャレンジみらい予算



若手職員が自由な発想で施策を提案し実現する「チャレンジみらい予算」を実施(令和2年度～)

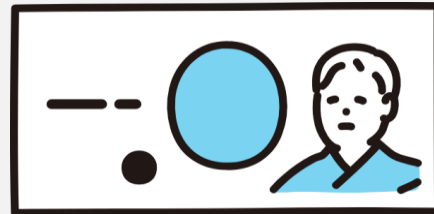
【令和8年度事業概要】

事業数



15事業
(2)

事業予算額



24,072千円
(3,985)

チャレンジ職員数



54人
(11)

()は上下水道局の事業で内数

事業名	所属	事業費(千円)	概要
まちじゅう参加「エキナカ福いいネ！」事業	広報 プロモーション課	500	▶ 市民がSNS投稿する地域の魅力を駅ビジョンに表示し、市民参加型で福井の魅力発信を広げる
未来へつなぐ地域の絆： 持続可能な自治会モデル検討プロジェクト	チーム提案 (地域振興課)	600	▶ 若者などでチームを結成し、ワークショップを通じて持続可能な自治会モデルを検討・提案する
福井市版終活支援プロジェクト	チーム提案 (地域包括ケア推進課)	702	▶ 終活に関する出前講座の開催や普及啓発に取り組むとともに、関係者との意見交換を通して、効果的な終活支援について検討する
あそびにおいでよ！ 地域子育て支援センター・児童館	チーム提案 (こども政策課)	2,644	▶ 地域子育て支援センターの遊具や児童館のイベントを充実させ、子育て家庭が気軽に訪れ遊べる居場所としての魅力と認知度を高める
学生×企業リンクプロジェクト ～スタートアップと共創したUIターン創出事業～	チーム提案 (商工労政課)	9,340	▶ 企業の社会課題と学生のアイデアを結びつけ、交流を創出することで将来のUIターンにつながる関係づくりを進める
越前海岸ナゾトキ周遊事業	観光振興課	1,000	▶ 越前海岸沿いの「エモい」資源を生かしながら、若者世代や地域と連携した謎解きを展開し、滞在時間延長と地域消費拡大につなげる
たのしみはプロジェクト ～黒板が繋ぐたのしみ輪～	文化振興課	350	▶ 市民が自由に「自分自身の『たのしみは』」を書ける黒板を設置し、本市出身の歴史的偉人である橘曙覧の顕彰活動を行いながら、郷土愛を育む場づくりを行う

チャレンジみらい予算

事業名	所属	事業費(千円)	概要
FUKUI WINDSHIP PROJECT —ブローウィンズを活用した関係人口創出—	チーム提案 (スポーツ課)	1,500	▶ 若年層コミュニティ「ブローウィンズ応援部」を立ち上げ、インナー・アウトプロモーションを展開し、地元プロスポーツチームをきっかけとする関係人口の創出、市民の応援機運醸成につなげる
発掘！次世代ハンター！！ちびっと狩猟体験	チーム提案 (林業水産課)	189	▶ 狩猟やジビエに触れる体験機会を提供し、多くの世代の興味を育むことで将来の担い手確保につながる取組を行う
それいけ！多様な担い手激推し品目推進事業	園芸センター	2,600	▶ 省力化・高収益の「激推し」品目を支援し、練習園地整備などを通じて多様な農業参入者を育成する体制を整える
乗って元気！かぶって安心！！ 公共交通と自転車	チーム提案 (自転車利用推進課)	253	▶ 公共交通の乗車体験や「ふくチャリ」のヘルメット貸出環境整備を通じ、市民の公共交通・自転車利用を促進する
くるくるストック！トイレの安心備蓄	危機管理課	-	▶ 学校などのトイレトーパーを日常使用しながら備蓄を兼ねる方式へ切替え、災害時にも備える仕組みを整える
本との出会い創出事業	みどり図書館	409	▶ 表紙を見せる特設ボードとタブレットを導入し、魅せる展示や映える発信、講座で新たな本との出会いを創出する
マンホールふた広告事業	経営管理課	805	▶ マンホールふたを広告媒体として活用し、下水道事業の新たな財源を確保して事業の持続性を高める取組を進める
オンライン受付で業務効率化！ 上下水道DX推進事業	チーム提案 (下水管路課)	3,180	▶ 埋設立会受付のオンライン化や上下水道GISの公開を進め、事業者の利便性向上と職員の業務効率化を図る

2

予算概要



会計別予算概要

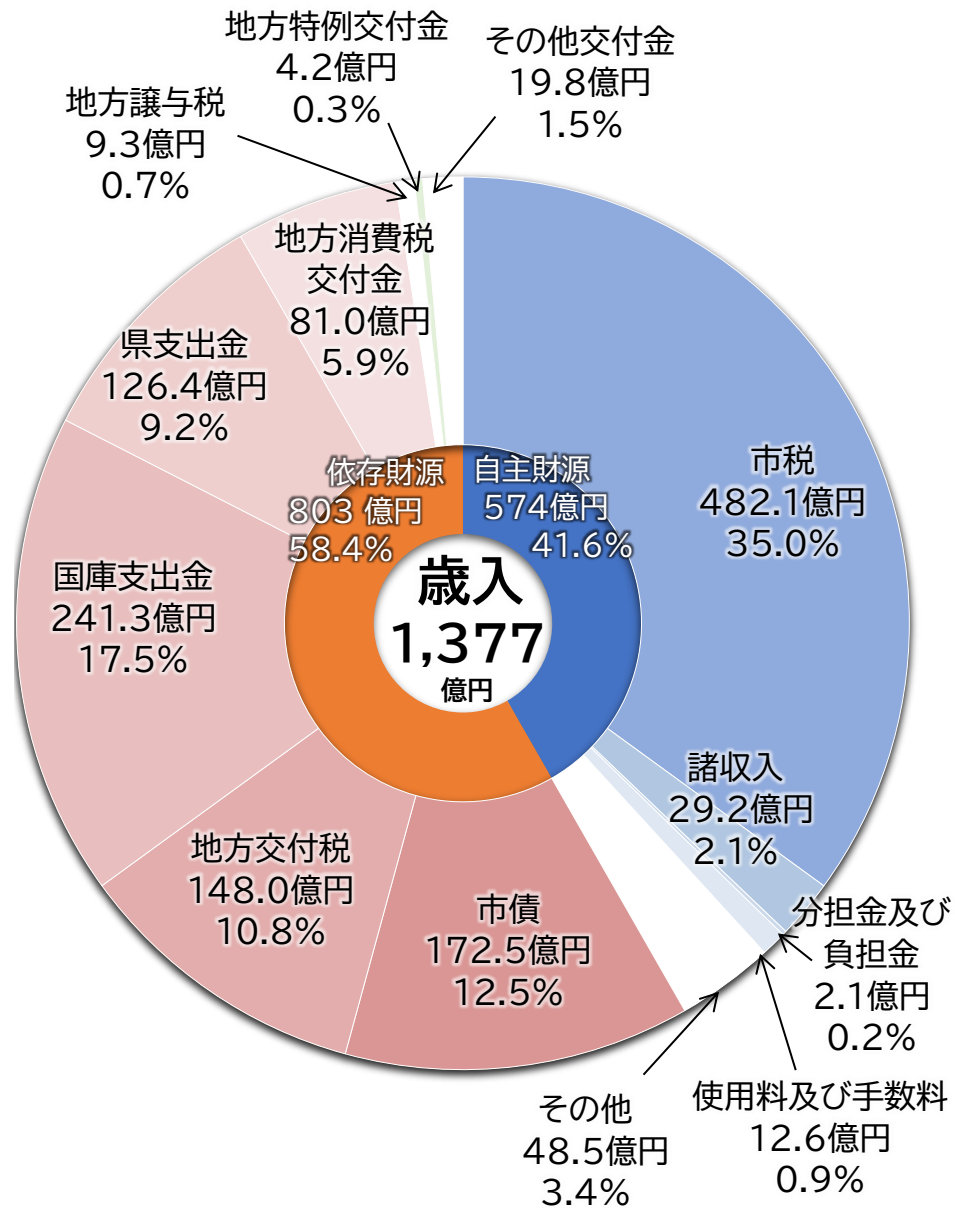


(単位：百万円、%)

会 計 別		8年度予算額	7年度予算額	比較増減額	増減率
一 般 会 計		137,700	140,130	▲2,430	▲ 1.7
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	20,017	20,208	▲191	▲ 0.9
	後期高齢者医療特別会計	5,461	4,920	541	11.0
	介護保険特別会計	28,282	28,230	52	0.2
	母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計	20	25	▲5	▲ 20.0
	競輪特別会計	25,700	25,170	530	2.1
	産業団地整備特別会計	528	900	▲372	▲ 41.3
	宅造成特別会計	93	175	▲82	▲ 46.9
	中央卸売市場特別会計	863	885	▲22	▲ 2.5
	駐車場特別会計	84	94	▲10	▲ 10.6
	特別会計合計		81,048	80,607	441
企 業 会 計	水道事業会計	11,220	9,170	2,050	22.4
	簡易水道事業会計	732	789	▲57	▲ 7.2
	下水道事業会計	26,770	24,010	2,760	11.5
	集落排水事業会計	1,295	1,367	▲72	▲ 5.3
	企業会計合計		40,017	35,336	4,681
総 額		258,765	256,073	2,692	1.1

表示単位未満を端数処理しているため、内訳の計と一致しない場合があります。

一般会計の予算概要【歳入】



(単位：百万円、%)

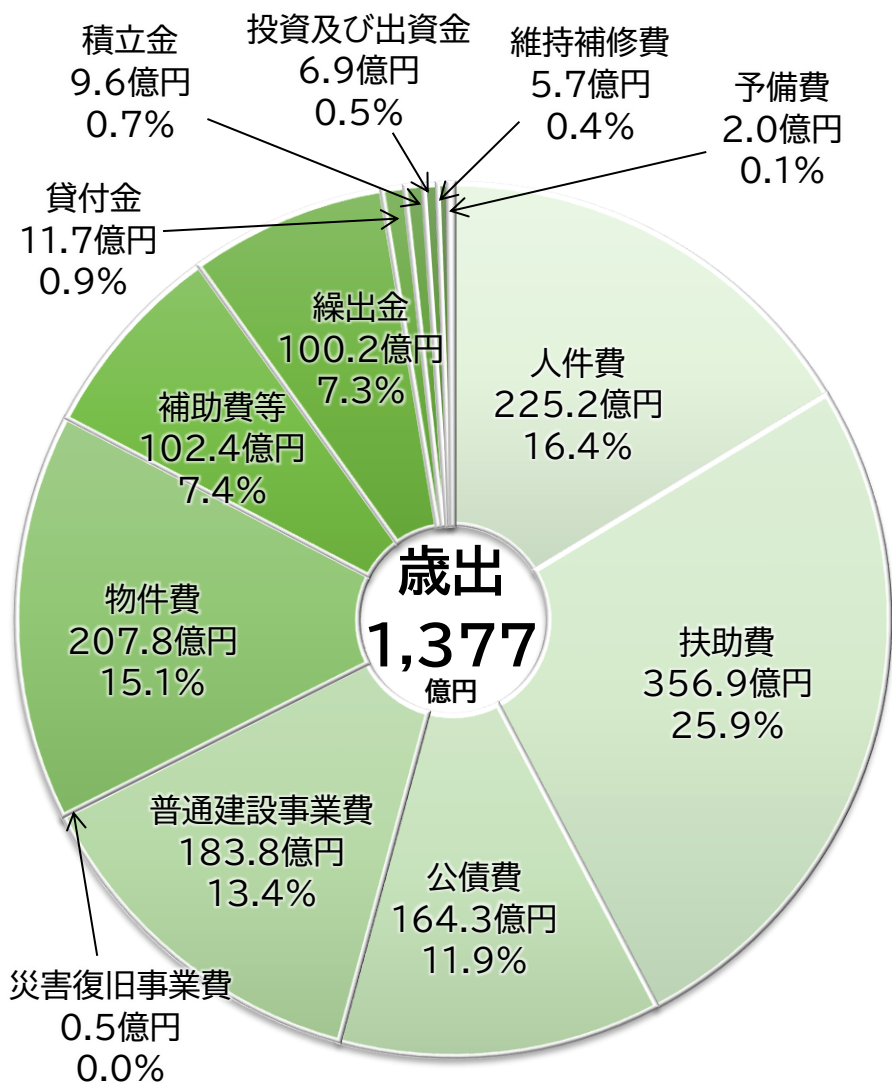
区分	8年度予算額	7年度予算額	比較増減額	増減率
市税	48,212	46,612	1,600	3.4
地方譲与税	931	952	▲ 21	▲ 2.3
利子割交付金	83	51	32	62.7
配当割交付金	328	293	35	11.9
株式等譲渡所得割交付金	367	271	96	35.4
法人事業税交付金	1,150	1,060	90	8.5
地方消費税交付金	8,100	7,300	800	11.0
ゴルフ場利用税交付金	27	26	1	3.8
環境性能割交付金	0	115	▲ 115	皆減
地方特例交付金	420	200	220	110.0
地方交付税	14,800	14,600	200	1.4
交通安全対策特別交付金	29	29	0	0.0
分担金及び負担金	205	151	54	35.5
使用料及び手数料	1,260	1,290	▲ 30	▲ 2.3
国庫支出金	24,130	26,698	▲ 2,568	▲ 9.6
県支出金	12,642	11,750	892	7.6
財産収入	150	131	20	15.0
寄附金	2,111	1,096	1,015	92.6
繰入金	2,389	2,251	138	6.1
繰越金	200	200	0	0.0
諸収入	2,919	3,603	▲ 684	▲ 19.0
市債	17,247	21,452	▲ 4,205	▲ 19.6
歳入合計	137,700	140,130	▲ 2,430	▲ 1.7

表示単位未満を端数処理しているため、内訳の計と一致しない場合があります。

一般会計の予算概要【歳出（性質別）】

(単位：百万円、%)

区 分	8年度予算額	7年度予算額	比較増減額	増減率
人件費	22,519	21,261	1,258	5.9
扶助費	35,685	34,716	969	2.8
公債費	16,430	17,652	▲ 1,222	▲ 6.9
普通建設事業費	18,384	24,928	▲ 6,544	▲ 26.3
災害復旧事業費	50	134	▲ 84	▲ 62.4
物件費	20,781	17,586	3,195	18.2
補助費等	10,236	11,204	▲ 968	▲ 8.6
繰出金	10,023	9,756	267	2.7
貸付金	1,174	1,044	130	12.4
積立金	955	452	503	111.3
投資及び出資金	692	728	▲ 36	4.9
維持補修費	571	469	102	21.9
予備費	200	200	0	0.0
歳出合計	137,700	140,130	▲ 2,430	▲ 1.7



表示単位未満を端数処理しているため、内訳の計と一致しない場合があります。

一般会計の予算規模

- 一般会計の予算規模 1,377 億円
- 3月補正予算による前倒し分を含めた予算規模 1,411 億円
〔対前年比 + 3.8 億円〕

(単位:億円)

	8年度予算額	7年度予算額	比較増減額	増減率
当初予算	1,377.0	1,401.3	△ 24.3	△ 1.7%
前倒し分 (3月補正)	34.2	6.1	+ 28.1	+ 460.6%
合計	1,411.2	1,407.4	+ 3.8	+ 0.3%

3

令和7年度

3月補正予算概要





3月補正予算概要

- 1 令和8年度当初予算前倒し事業
- 2 エネルギー価格・物価高騰への対応
- 3 その他

事業費計 57億6,958万5千円（一般会計）

1 令和8年度当初予算前倒し事業



	事業名	事業費(千円)	概要
1	ごみ処理施設整備・運営事業	2,812,254	➤ 新たなごみ処理施設の整備に向けて、施設の建設工事を進める
2	障がい福祉分野における介護テクノロジーのパッケージ型導入支援事業	7,500	➤ 障がい福祉サービス事業所における介護負担の軽減や業務の効率化のため、ICTやロボット、見守り機器等の導入を支援する
3	社会福祉施設等施設整備費補助事業	45,708	➤ 障がいのある人が地域で安心して生活を送ることができるよう、社会福祉施設等の整備を支援する
4	地域介護福祉空間整備等補助事業	46,200	➤ 高齢者施設等の利用者の安全、安心を確保するため、施設の老朽化等に伴う改修工事を支援する
5	林道橋梁点検補修事業	9,800	➤ 安全性を確保するため、福井市林道施設長寿命化計画に基づき、林道橋りょうの補修を計画的に進める
6	林道舗装事業	17,500	➤ 地域間交通や森林整備の安全を確保するため、林道の舗装を計画的に進める

1 令和8年度当初予算前倒し事業



	事業名	事業費(千円)	概要
7	県営土地改良事業負担金	160,175	➤ 効率的かつ安定的な農業経営が行えるよう、県が実施する各種土地改良事業に対し、その事業費の一部を負担する
8	県営街路事業負担金	42,750	➤ 福井縦貫線の4車線化による交通渋滞の緩和、また、安全・安心な歩行空間の確保および災害時の輸送ルートの確保を図るため、県が施行する街路整備事業費の一部を負担する
9	道路舗装事業	164,000	➤ 車両の安全な通行および市民の快適な生活環境を確保するため、老朽化した道路の舗装打換えを実施する
10	校舎等予防保全事業	82,800	➤ 安全で安心な教育環境を確保するため、校舎や体育館の外壁の全面点検を行い、危険な箇所の落下防止対策を行う
11	給食室空調設備設置事業	31,800	➤ 給食調理員の健康に配慮した労働環境を確保するため、単独調理校で調理を行う学校の調理室に厨房エアコンを整備する
12	住民基本台帳・戸籍附票システム改修事業	3,794	➤ 戸籍に記載された正式な氏名の振り仮名の住民票への記載および戸籍附票への旧氏(きゅううじ)・旧氏の振り仮名を記載するためシステムを改修する

2 エネルギー価格・物価高騰への対応



	事業名	事業費(千円)	概要
1	バス事業者特別支援事業	30,814	➤ 人件費や物価の高騰などにより経営に影響が生じているバス事業者を支援する
2	地域鉄道電気料高騰対策支援事業	954	➤ 電気料金の高騰により、経営に影響が生じている地域鉄道事業者に対し、沿線市町と協調し、電気料金の高騰分を支援する
3	耕地排水対策支援事業補助金	2,911	➤ 電気料高騰の影響を受けている土地改良区の負担軽減を図るため、補助金を支給する
4	指定管理者光熱費支援金	16,146	➤ 光熱費高騰の影響を受けた指定管理者に対し、安定した施設運営を目的に支援金を支給します

議事

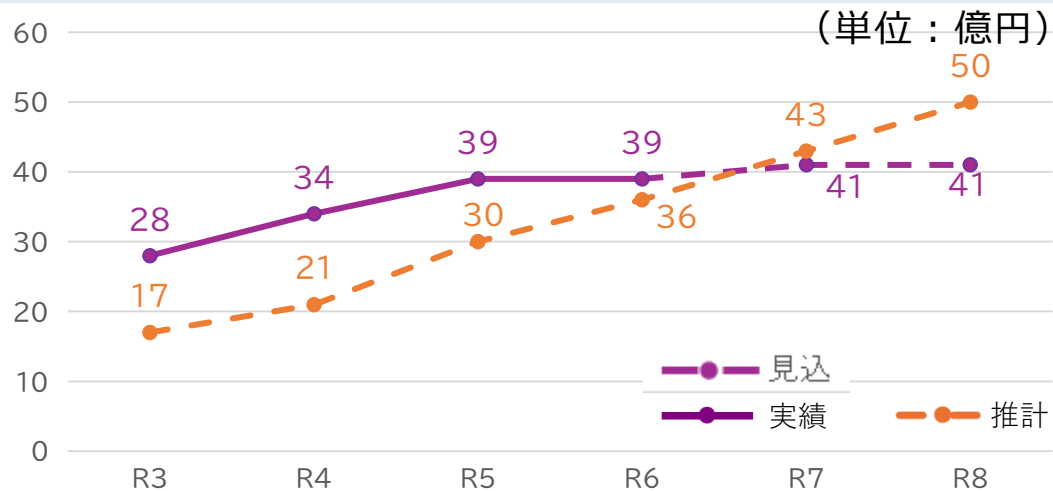
(2) 財政指標の推移

資料 2

1 財政指標

① 財政調整基金

地方公共団体の「貯金」であり、決算剰余金などを積立て、年度による財源の不均衡を調整したり、大規模災害や経済不況による大幅な税収減など、不測の事態に備えるための基金である。

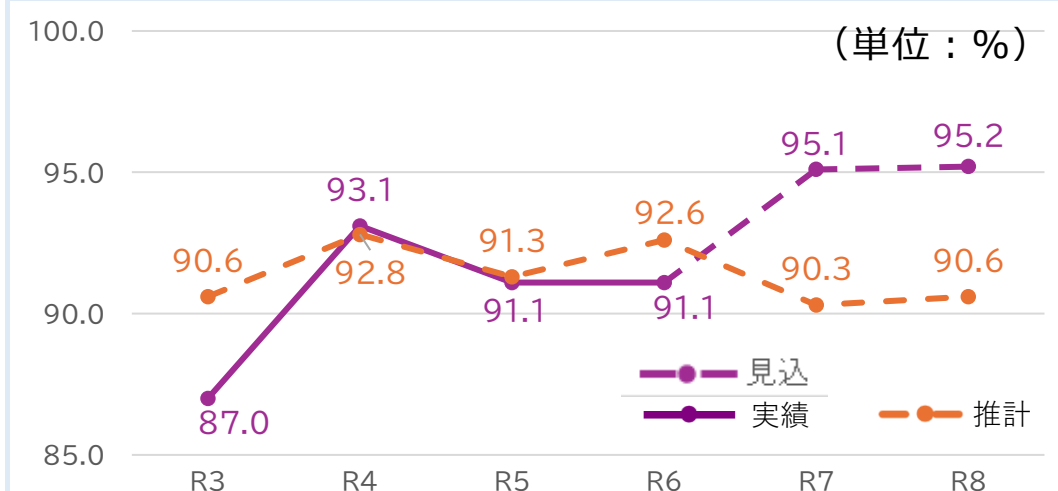


◆積立の財源となる決算剰余金については、人事院勧告に伴う人件費の伸びや、物件費、扶助費の増加等に対応するための補正予算の財源として活用しているため、十分に積立できていない状況である。

② 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標で、比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるとされている。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{人件費、扶助費、公債費等に充当した一般財源}}{\text{経常一般財源等（地方税＋普通交付税等）} + \text{減収補填債特例分} + \text{臨時財政対策債}} \times 100$$



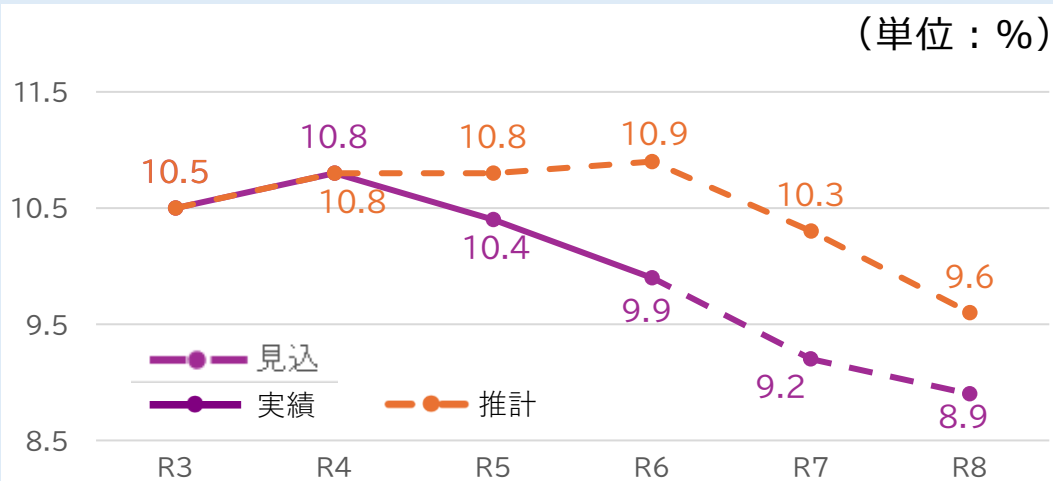
◆人件費、物件費、扶助費等の増加により、財政計画で見込んでいた推計値を上回る水準で推移する見通しである。

1 財政指標

③ 実質公債費比率 (3か年平均)

一般財源のうち、地方債の返済額とその元利償還金に準ずる経費が占める割合を示したもので、「家計の年収に対する借金返済額の割合」に相当する。

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

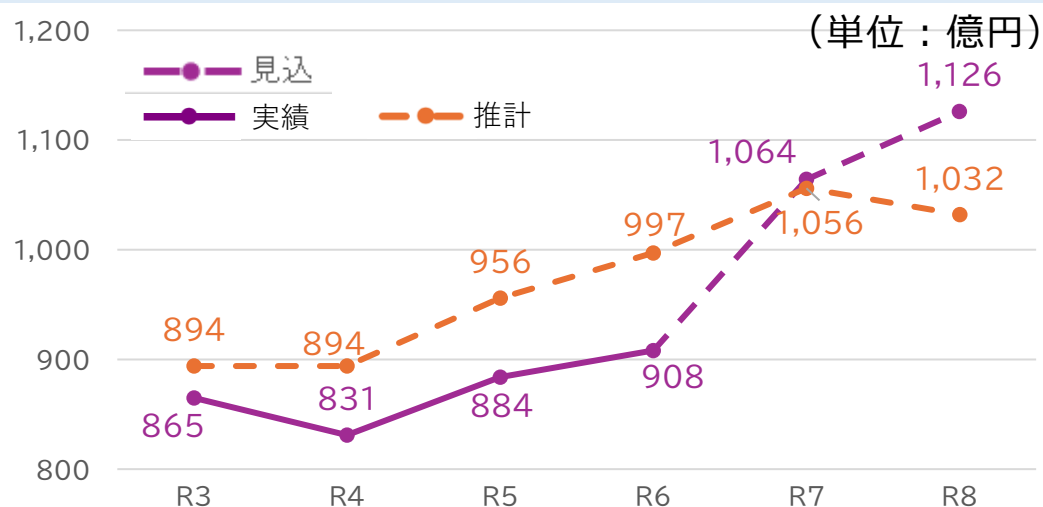


◆ 標準財政規模が増加したことにより、財政計画で見込んでいた推計値を下回る水準で推移する見通しである。

④ 市債残高

市債残高が高すぎると、将来的な返済負担が大きくなり、財政運営に支障をきたす可能性がある。
なお、下記は臨時財債対策債（※）を除いた残高である。

※ 臨時財政対策債の元利償還額は、国により後年度の地方交付税で措置される仕組みになっているため、市債残高から除いている。



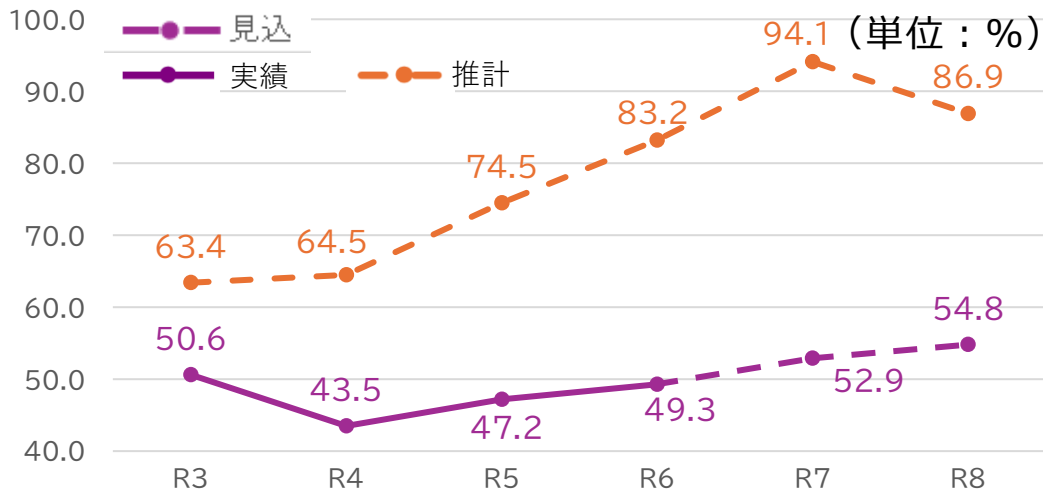
◆ ごみ処理施設や学校校舎の整備・改修、避難所となる体育館への空調整備など、市民生活に必要な大型公共事業を着実に進めていることに加え、資材高騰の影響もあり、財政計画の推計値を上回る水準で推移する見通しである。

1 財政指標

⑤ 将来負担比率

地方公共団体が抱える実質的な負担の大きさを示し、この比率が高いほど、将来の財政を圧迫する度合いが高いと判断できる。

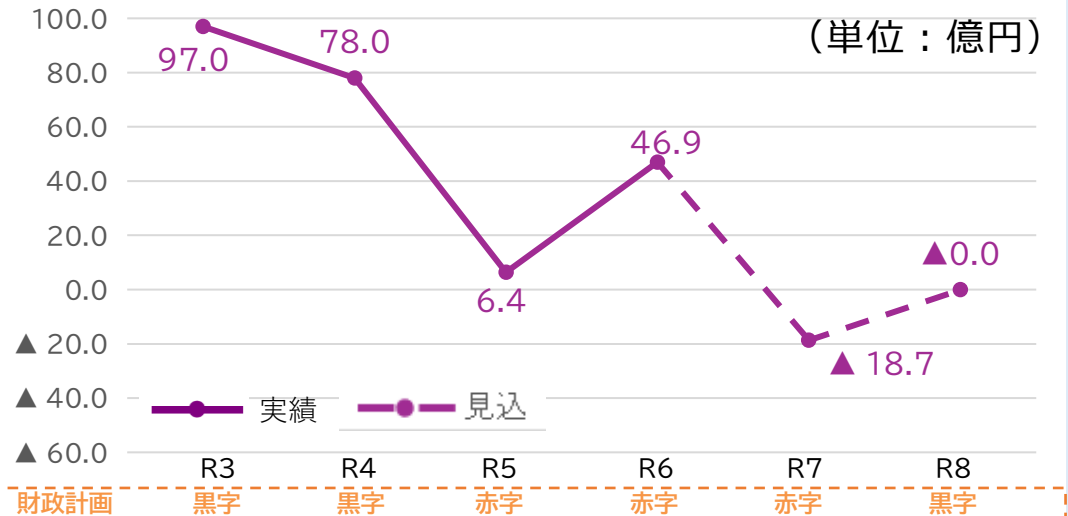
$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債残高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$



◆標準財政規模が増加したこと、また、新ごみ処理施設整備事業の工期延長等により、財政計画で見込んでいた推計値を下回る水準で推移する見通しであるが、市債残高の増加に伴い、比率は徐々に上昇している。

⑥ プライマリーバランス

「新規市債発行額を除いた歳入」と「公債費（市債の元利償還金）を除いた歳出」の収支バランスがプライマリーバランス（基礎的財政収支）である。借入に頼らず、その年の税収などの収入で、行政サービスを維持できていることを判断できる。



◆プライマリーバランスはほぼ均衡している（▲400万円）。

議事

(3) 福井市財政計画（8年度）取組状況一覧

資料3-1

4 取組状況 ~ 2つの目標 ~

(1) 収支均衡した財政構造の継続

取組内容	実施内容
財政調整基金及び減債基金を繰り入れない	<p>令和8年度予算 財政調整としての繰入額0円</p> <p>※減債基金繰入金（3.9億円）は、臨時財政対策債償還基金費として、令和6年度及び7年度の普通交付税で措置され、臨時財政対策債の償還のために基金に積み立てた額を繰り入れるもの。</p>

(2) 計画最終年度（令和8年度）の財政調整基金残高50億円以上

取組内容	実施内容
令和8年度末 財政調整基金残高 50億円	<p>令和8年度末残高 41.4億円</p> <p>積立の財源となる決算剰余金について、人件費の伸びや、扶助費の増加等に対応するための補正予算の財源として活用しているため、目標達成は厳しい状況にあるが、決算状況等を踏まえながら着実に積み立てられるよう努める。</p>

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の縮減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

(i) 事務事業の見直し

取組項目	状況							
物件費・補助費の一般財源額の縮減	一般財源額175.2億円（前年度比 16.6億円 増）							
	《一般財源の主な増加》							
	〈物件費〉							
	・自治体情報システム標準化事業	4.2億円	増					
・ふるさと納税推進事業	4.0億円	増						
物価高騰により委託料などが増加している								
〈補助費〉								
・広域圏清掃センター共同処理負担金	0.5億円	増						
・福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金	0.4億円	増						
項目 (億円)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)
物件費・補助費の一般財源額	182.7	159.6	142.1	159.1	153.7	162.3	158.6	175.2
前年度比	-	▲23.1	▲17.5	17.0	▲5.4	8.6	▲3.7	16.6

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の縮減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

(ii) 補助金の見直し

取組項目	状況
補助金の見直し	各所属を通じて対象団体から聞き取りを行うなど、丁寧に状況把握を行い、8年度予算では次のとおり対応した。 増 額：7件（人件費等の増があったもの） 減 額：14件（事業量等の減があったもの）

(iii) 繰出金等の見直し

取組項目	状況							
下水道事業会計への繰出金算定基準の見直し	雨水処理施設建設費用分を一括から分割にした手法を継続							
項 目 (億円)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)
繰出金	31.0	31.0	29.4	29.6	30.5	30.6	32.0	32.3

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の縮減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

(iv) その他

取組項目	状況												
情報システム関連経費の削減	<p>国の施策による自治体情報システム標準化事業や物価高騰によりサーバ機器や各システム更新の費用が増加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体情報システム標準化事業 <ul style="list-style-type: none"> R7見込額 5.7億円 R8予算額 6.2億円 福井市総合行政情報システム（システム291） <ul style="list-style-type: none"> 《本体契約金額》 第1～3期（H22～R6）：運用平均額 7.7億円 第4期（R7～11）：運用平均額 9.7億円 												
借地料の見直し	<p>固定資産税評価替え（3年ごと）に合わせて借地料を改定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目（億円）</th> <th>H30</th> <th>R3</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借地料</td> <td>6.7</td> <td>6.3</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>H30比</td> <td>-</td> <td>▲0.4</td> <td>▲0.6</td> </tr> </tbody> </table>	項目（億円）	H30	R3	R6	借地料	6.7	6.3	6.1	H30比	-	▲0.4	▲0.6
項目（億円）	H30	R3	R6										
借地料	6.7	6.3	6.1										
H30比	-	▲0.4	▲0.6										

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

(i) 職員体制の見直し

取組項目		状況							
職員数の適正化		職員数計画値 2,255人							
		《参考》 会計年度任用職員（予算）：33.7億円（前年度比 1.9億円 増） 増加理由：人事院勧告に伴う給与改定による増							
職員数 (人)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)	
実配置数	2,327	2,312	2,268	2,274	2,261	2,251	2,228	—	
計画値	2,338	2,325	2,300	2,287	2,268	2,268	2,262	2,255	
差	▲11	▲13	▲32	▲13	▲7	▲17	▲34	—	

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

取組項目		状況						
働き方改革の取組推進		<ul style="list-style-type: none"> ・DXの推進（RPAの導入拡大、ビジネスチャットの活用等） ・朝型勤務の推進 ・テレワークの強化（私用端末によるテレワーク） 						
時間外（時間）	R1	R2	R3（※）	R4（※）	R5	R6	R7（見込）	R8（計画）
総時間数	271,890	224,690	266,226	275,670	272,366	260,781	281,200	250,000
前年度比	—	▲47,200	41,536	9,444	▲3,304	▲11,585	20,419	▲31,200

（※）R3,4は、新型コロナウイルス感染症に係る保健所業務やマイナンバーカード業務の全庁応援体制により増
R7は、3回の選挙と除雪による増加を見込んでいる

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

(ii) 給与体系の見直し

取組項目	状況																	
各種手当の水準の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・ R1 変更：保育業務手当及び幼児保育手当を「月額→日額」 ・ R3 廃止：汚染作業手当 ・ R7 変更：地域手当を「3%→2%」 ・ R7 変更：扶養手当の配偶者に係る手当を変更 																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">配偶者</td> <td>一般7級以下 医療（一）3級以下 医療（二）</td> <td>6,500円</td> <td>3,000円</td> <td rowspan="2">廃止</td> </tr> <tr> <td>一般8級</td> <td>3,500円</td> <td>廃止</td> </tr> <tr> <td colspan="2">子（1人当たり）</td> <td>10,000円</td> <td>11,500円</td> <td>13,000円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ R8 変更：地域手当を「2%→1%」、以降1%を維持 			R6	R7	R8	配偶者	一般7級以下 医療（一）3級以下 医療（二）	6,500円	3,000円	廃止	一般8級	3,500円	廃止	子（1人当たり）		10,000円	11,500円
		R6	R7	R8														
配偶者	一般7級以下 医療（一）3級以下 医療（二）	6,500円	3,000円	廃止														
	一般8級	3,500円	廃止															
子（1人当たり）		10,000円	11,500円	13,000円														

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費 の縮減	総人件費 の削減	施設管理経 費の縮減	投資的経 費の抑制	公債費 の縮減	歳入 の確保
------------	-------------	---------------	--------------	------------	-----------

● 施設管理経費の縮減

取組項目	状況
公共施設等総合管理計画に基づき施設管理経費の縮減	<p>資料3 - 2 施設マネジメントアクションプラン参照</p> <p>《R8廃止予定施設》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明里団地（簡易耐火構造二階）の解体 ・新保団地（簡易耐火構造二階）の解体など

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

● 投資的経費の抑制

取組項目	状況								
実施計画以外の事業費の抑制	R8年度 普通建設事業費予算 183.8億円（前年度比65.5億円 減）								
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ処理施設整備事業（※） 36.7億円 減 ・ 北部地域学校規模適正化事業 23.9億円 減 ※28.1億円を7年度3月補正予算へ前倒した影響が大きい								
《実施計画以外の事業の増減》									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎外壁補修等耐震化事業 5.8億円 増 ・ 校舎大規模改修事業 4.4億円 減 									
項目（億円）	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)	
普通建設事業費	75.5	129.6	130.8	177.1	271.2	181.8	249.3	183.8	
うち特定財源	59.6	99.9	95.3	151.4	247.3	152.7	238.8	152.7	
うち一般財源	15.9	29.7	35.5	25.7	23.9	29.1	10.5	11.7	

いまの時代、自分からアピールしなきゃ！

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

● 公債費の縮減

取組項目	状況
交付税措置のない市債の新規借入額の抑制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付税措置のない市債の新規借入額 24.5億円（前年度比 7億円 減） ・ 市民一人当たりの市債残高 44.6万円（前年度比 2.7万円 増） （人口はR8.1.1時点） <p>※臨時財政対策債、借換債を除く</p>

項目（億円）	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)
新規借入総額	38.6	48.6	34.6	69.4	145.4	105.6	166.7	137.4
交付税なし	13.6	7.6	1.7	13.8	54.6	18.9	31.5	24.5
交付税あり	25.0	41.0	22.9	55.6	90.8	86.7	135.2	112.9

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

● 歳入の確保

取組項目	状況							
市税収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納率の維持 市税収納率見込 現年度課税分 99.5% (前年度比 同) 							
	項目 (%)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予算)	R8 (予算)
	収納率	98.9	99.6	99.5	99.5	99.4	99.5	99.5
	前年度比	—	0.7	▲0.1	0	▲0.1	0.1	0
使用料の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標準化システムに対応したデジタル財産調査をさらに拡充し、より効率的な滞納整理を実施するとともに、キャッシュレス納付の推進に努め、安定的な市税収入の確保を図る。 							
	施設使用料高齢者減免の見直し 保留 (物価高騰による市民生活への影響を考慮)							

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

取組項目	状況
財産収入の確保	・ 財産貸付料収入
	土地貸付 4,384万円 (前年度比 1万円 減)
	建物貸付 2,068万円 (前年度比 128万円 減)
	・ 財産売却収入
	不動産売払 1,000万円 (前年度比 840万円 減)
	物品売払 1,220万円 (前年度比 241万円 減)

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

取組項目		状況									
その他の収入の確保		<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税寄附額 18億円（前年度比 8億円 増） 企業版ふるさと納税寄附額 6,761万円（前年度比 1,429万円 増） クラウドファンディング 地域の夢を叶える未来づくり創造ファンド 480万円（前年度比 240万円 減） ONE PARK FESTIVAL開催支援事業 1,200万円（前年度比 200万円 増） 									
		項目 (億円)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)
		ふるさと納税寄附額	1.2	3.2	3.2	3.8	3.5	4.4	7.6	10.0	18.0
		前年度比	—	2.0	0	0.6	▲0.3	0.9	3.2	2.4	8.0

4 取組状況 ~ 6つの取組 ~

事業費の縮減	総人件費の削減	施設管理経費の縮減	投資的経費の抑制	公債費の縮減	歳入の確保
--------	---------	-----------	----------	--------	-------

取組項目		状況						
収益事業収入の増額		競輪特別会計からの繰入 1億円（前年度比 同） ※老朽化した競輪施設の改修をR6～R8に実施する計画						
項目（億円）	R1（※1）	R2	R3	R4	R5	R6	R7(予算)	R8(予算)
繰入金	0	1.7	1.5	2.3	3.3	2.0	1.0	1.0

（※1）新型コロナウイルス感染症の影響により全国の競輪場で開催中止等となり、売上が大幅に減少

議事

(4) 福井市施設マネジメント アクションプランの進捗について

資料3-2

福井市施設マネジメントアクションプラン第2期の進捗状況

1. 第1期の成果と今後の課題

(1) 成果

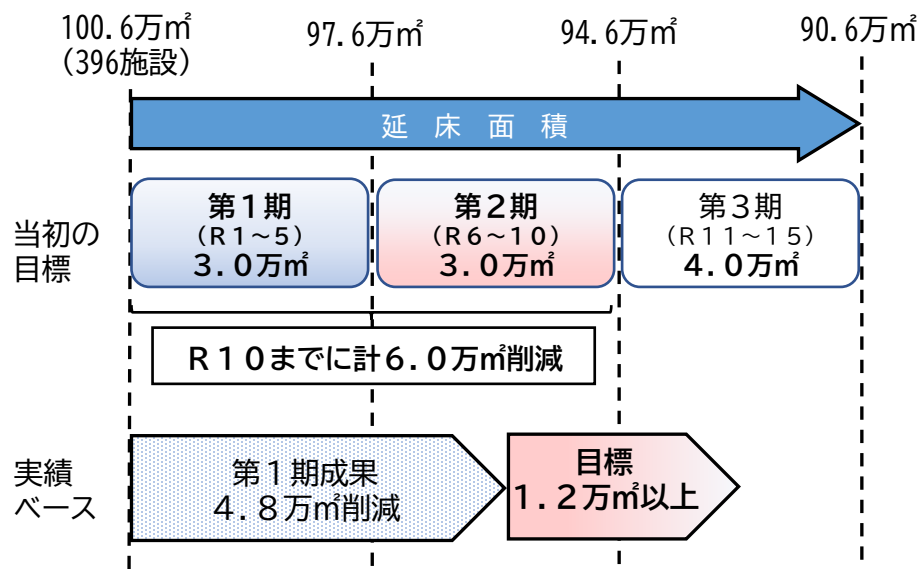
	H30.4.1	R5.4.1	成果	備考
施設数	396	368	▲28	観光・レクリエーション施設を中心に削減等を実施
延床面積	100.6万㎡	95.8万㎡	▲4.8万㎡	目標：▲3.0万㎡
維持管理費	財政再建計画（R1～R5）		▲588百万円	目標：▲524百万円

※維持管理費は、廃止・削減施設を含む36施設における経常経費のうち物件費等（H30比・決算額ベース）の累計

(2) 今後の課題

▶ 延床面積の5割以上を占める市営住宅及び小中学校の規模適正化を進めることが必要

《参考①：数値目標（イメージ）》



《参考②：用途別の削減状況（第1期）》

用途	R5.4.1時点			増減	
	施設数	床面積	割合	施設数	床面積
広域施設					
庁舎等	10	4.2万㎡	4.4%	▲1	▲0.1万㎡
文化施設	22	7.3万㎡	7.6%	▲4	▲1.3万㎡
産業系施設	8	6.5万㎡	6.8%	▲3	▲0.8万㎡
観光・レクリエーション施設	16	1.1万㎡	1.1%	▲11	▲1.9万㎡
スポーツ施設	19	4.1万㎡	4.3%	▲2	0.0万㎡
市営住宅	21	12.6万㎡	13.1%	0	▲0.2万㎡
消防・防災施設 [消防署・分署]	17	1.6万㎡	1.7%	▲4	▲0.1万㎡
その他施設	28	8.1万㎡	8.5%	▲4	▲0.3万㎡
地域施設					
小学校	47	25.7万㎡	26.8%	0	0.0万㎡
中学校	24	17.7万㎡	18.5%	0	0.0万㎡
幼稚園	4	0.2万㎡	0.2%	▲1	0.0万㎡
児童館・児童クラブ	33	1.1万㎡	1.1%	0	0.0万㎡
保育園・こども園	28	1.8万㎡	1.9%	▲1	▲0.1万㎡
公民館	53	3.5万㎡	3.7%	0	0.0万㎡
消防・防災施設 [分団本部等]	38	0.3万㎡	0.3%	3	0.0万㎡
計	368	95.8万㎡	100.0%	▲28	▲4.8万㎡

2. 第2期の取組内容（R6～10年度）

（1）数値目標と過年度の取組状況

- ▶ 延床面積12,000㎡以上の削減をめざす（総延床面積：約94.6万㎡）
- ▶ R5.4.1※からR7.3.31までに**5,468㎡を削減済** ※R5年度削減分は、第2期の成果に含める

		廃止施設		増改築施設		増減(計)
R5年度	社団地（簡平）	▲584㎡	跡地は売却処分を検討中	市立図書館	818㎡	▲3,705㎡
	社団地（簡二）	▲2,124㎡	跡地は売却処分を検討中	東安居団地	3,591㎡	
	美山楽く楽く亭	▲1,763㎡	土地・建物の売却処分等を検討中	森田中学校	521㎡	
	北部学校給食センター	▲1,992㎡	跡地は市場関連の有効活用を検討中	その他一部増築	699㎡	
	南部学校給食センター	▲2,243㎡	土地・建物はR7年度に売却処分済			
	その他一部取壊	▲628㎡				
	小計	▲9,334㎡		小計	5,629㎡	
R6年度	加茂河原団地（簡二）	▲952㎡	跡地は売却処分を検討中	麻生津資機材置場	497㎡	▲1,763㎡
	御幸団地（簡二）	▲516㎡	跡地は売却処分を検討中			
	旧殿下公民館	▲439㎡	建物の解体に向けて調整中			
	あさがお児童館（麻生津）	▲353㎡	資機材置場として利活用中			
	小計	▲2,260㎡		小計	497㎡	
合計		▲11,594㎡		合計	6,126㎡	▲5,468㎡

（2）令和7年度の取組状況

- ▶ 第2期で「方針決定」となってる施設及び「個別計画」に基づき取組む施設の合計で**18,332㎡※**を廃止（**第2期累計：23,800㎡**）
※年度末実に廃止予定の施設を含む

①方針決定施設

施設名	削減延床面積	取組状況
本町通り地下駐車場	10,045㎡	令和7年4月から休止し、6月に設置管理条例を廃止。現在、転用について調整中。
さくらんぼ児童館	373㎡	児童館機能を東藤島小学校内に移転し、建物は令和7年度に解体済
下宇坂幼稚園	391㎡	令和8年3月31日で廃園（予定）
羽生幼稚園	270㎡	令和8年3月31日で廃園（予定）
計	11,079㎡	

②個別計画に基づき廃止等に取り組む施設

ア 市営住宅

施設名	削減延床面積	取組状況
社団地(簡平)	439㎡	令和7年11月に解体済

イ 小中学校

施設名	削減延床面積	取組状況
下宇坂小学校	3,680㎡	令和8年3月31日に廃校(予定)
羽生小学校	3,134㎡	令和8年3月31日に廃校(予定)
計	6,814㎡	

(3) 今後の取組計画

ア 市営住宅

▶ 福井市住宅基本計画に基づき、残りの3施設・計7,443㎡を令和9年度末までに解体（解体予定の7施設中、既に4施設を解体済）

施設名	削減延床面積	今後の予定
明里団地(簡二)	1,144㎡	令和7年度～8年度にかけて解体
明里団地(改良)	5,901㎡	令和8年度～9年度にかけて解体
新保団地(簡二)	398㎡	令和8年度に解体
計	7,443㎡	

イ 小中学校

▶ 「福井市小中学校の学校規模及び配置の適正化について」（福井市学校規模適正化検討委員会答申）に沿った取組を推進（対象：7地域・17小学校※一部小中併設校）

ウ その他

▶ 6施設について、機能廃止、集約化等の具体的な取組を推進

	施設数	施設名称	削減延床面積
機能廃止	1	こしの高齢者福祉センター	805㎡
集約化	5	車両基地、旧南部保育園、サービスセンター(北、東、西)	2,851㎡
計	6		3,656㎡